

科目：世界史

●問題冊子 6 ページ：大問 2 (4) 選択肢 b

(誤) キューバにミサイル基地を建設した。

(正) キューバにミサイル基地の建設を進めた。

●問題冊子 6 ページ：大問 2 (5) 選択肢 a

(誤) カルケドン公会議で異端とされた単性論が、  
シリアの教会に受け継がれた。

(正) カルケドン公会議の決定に、シリアの教会は  
反対した。

以上

世界史  
(問題)  
2026年度

〈2026 R08200015 (世界史)〉

注意事項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2～13ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、HBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意
  - (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
  - (2) マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	● 良い	○ 悪い	○ 悪い
マークを消す時	○ 良い	○ 悪い	○ 悪い

5. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
6. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離さないこと。
7. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
8. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
9. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。









- (3) ソ連の解体までの出来事について述べた次の文を古いほうから時代順にならべた場合、3番目にくるのはどれか。
- a アフガニスタンからのソ連軍の撤退が完了した。
  - b エリツィンが、ロシア共和国の大統領に選ばれた。
  - c ソ連共産党保守派によるクーデタが失敗した。
  - d 天安門事件の直前、ゴルバチョフが北京を訪問し、ソ連と中国の関係が正常化した。
- (4) ソ連の対外政策について、誤っている説明はどれか。
- a アデナウアー政権下の西ドイツと国交を樹立した。
  - b キューバにミサイル基地を建設した。
  - c ハンガリーでカーダール政権が成立すると、軍を派遣して親ソ政権を樹立させた。
  - d ベルリンの米・英・仏3カ国の管理区域を封鎖した。
- (5) シリアについて、誤っている説明はどれか。
- a カルケドン公会議で異端とされた単性論が、シリアの教会に受け継がれた。
  - b 第二次世界大戦中に独立した。
  - c ファイサルを国王として、独立を宣言した。
  - d フランスの委任統治下で、シリアから分離したレバノンが自治を認められた。
- (6) アメリカ合衆国憲法について述べた次の文①と②の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。
- ① 人民主権の共和政を基礎とした。
  - ② ワシントンを議長とし、フィラデルフィアで開催された憲法制定会議で制定された。
- a ①-正 ②-正
  - b ①-正 ②-誤
  - c ①-誤 ②-正
  - d ①-誤 ②-誤
- (7) パレスチナについて、誤っている説明はどれか。
- a 急増するユダヤ人移民に対する現地アラブ人の不満が高まり、1930年代に大反乱が起きた。
  - b パレスチナ解放を掲げるイスラーム急進派のハマース（「イスラーム抵抗運動」）が、民衆の生活を助けて支持を広げた。
  - c 1980年代後半、イスラエル軍に投石などで対抗するパレスチナの民衆による抵抗運動が起こった。
  - d 1980年代末に、パレスチナ解放機構（PLO）が主導する暫定自治政府が成立した。
- (8) フランスの首相や大統領について、正しい説明はどれか。
- a エリオは、ルール工業地帯の武力占領を開始した。
  - b クレマンソーは、パリ講和会議でドイツへの厳しい制裁を求めた。
  - c ドゴールは、議会の権限が強い第五共和政憲法を成立させた。
  - d 社会党のミッテランは、1980年代に、主要産業や銀行の民営化を進めた。
- (9) イギリスの首相について、誤っている説明はどれか。
- a サッチャーは、福祉政策路線への転換を行った。
  - b デイズレーリは、スエズ運河会社の株の一部を買収した。
  - c ピットの呼びかけで、対仏軍事同盟が結成された。
  - d マクドナルド率いる挙国一致内閣は、金本位制を停止した。

(10) 中東戦争について、正しい説明はどれか。

- a パレスチナ戦争で、国連のパレスチナ分割案に基づくイスラエル建国を認めないアラブ諸国が敗れ、分割案に従って、イスラエルの領土支配が確定した。
- b 第三次中東戦争で、イスラエルが、シナイ半島・ガザ地区・東エルサレムを含むヨルダン川西岸とゴラン高原を占領した。
- c 第三次中東戦争では、イスラエルとエジプト・シリア・イランが6日間戦った。
- d 第四次中東戦争では、ソ連がイスラエルを武器援助で支援し、エジプト・シリア両軍は敗れた。

(11) 南アフリカについて、正しい説明はどれか。

- a オランダ東インド会社が建設したケープ植民地は、ウィーン会議でイギリスに割譲された。
- b ケープ植民地首相ローズは、帝国主義政策を推進して、南アフリカ戦争を引き起こした。
- c 白人政党政首のデクラーク大統領は、人種差別隔離政策を強化した。
- d 南アフリカ連邦は、20世紀前半にイギリス連邦を離脱した。

(12) ウクライナについて述べた次の文①と②の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

- ① 1922年、ロシア・ウクライナ・ベラルーシ（白ロシア）・ザカフカースの4共和国によって結成されたソヴェト社会主義共和国連邦が成立した。
  - ② 1991年12月、ウクライナでの独立に関する住民投票の実施後、ロシア・ウクライナ・ベラルーシ（白ロシア）は、共同体創設に合意した。
- a ①-正 ②-正                      b ①-正 ②-誤  
c ①-誤 ②-正                      d ①-誤 ②-誤

(13) 核兵器について、誤っている説明はどれか。

- a アインシュタインとラッセルが中心となり、湯川秀樹ら著名な科学者が加わって、核兵器廃絶と戦争廃止を訴えた声明を発出した。
- b トルーマンが、日本に対する原子爆弾の使用を許可した。
- c フランスは、1960年、アメリカ・ソ連・イギリスに次いで4番目の核保有国となった。
- d モスクワで、ブレジネフとニクソンが、戦略兵器削減交渉（第一次START）を行なった。

3 騎馬遊牧民の活動とそれともなう東西交流について述べた以下の問1～2の文章を読み、下線部(1)～(13)に関する問いについて、a～dの選択肢の中から答えを一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

問1 紀元前3世紀後半に、騎馬遊牧民に統合の気運が高まり、タリム盆地<sup>(1)</sup>東部に月氏が進出し、モンゴル高原に匈奴が現れた。匈奴は前3世紀末に即位した王の時代に最盛期を迎え<sup>(2)</sup>、シルクロード東部の交易路を安定させた。一方、月氏は前2世紀に西遷し<sup>(3)</sup>、一説には後1世紀、中央アジアから西北インドにまたがるクシャーナ朝<sup>(4)</sup>をたてた。匈奴は漢を圧迫しその後共存関係に入ったこともあったが<sup>(5)</sup>、1世紀半ばに漢の攻勢を受けて南北に分裂した<sup>(6)</sup>。3世紀には遊牧民の活動が再び活発となり、鮮卑や匈奴を含む「五胡」<sup>(7)</sup>が華北に進出し、4世紀以後、定住民とまじりあいながら次々と政権を樹立した。仏教は後漢期にシルクロードを通じて中国に伝来し、南北朝期に社会に根を下ろした<sup>(8)</sup>。

- (1) タリム盆地について、誤っている説明はどれか。
- a スウェーデン人ヘーデンが楼蘭の遺跡を発見した。
  - b 中国はタリム盆地以西の中央アジアを西域と呼んだ。
  - c 武帝がこの地に汗血馬という良馬を求めた。
  - d 盆地周縁部に、古代にはクチャ、ホータンなどのオアシス都市が点在していた。
- (2) この王の名はどれか。
- a 大祚榮                      b 冒頓単于                      c 耶律大石                      d 完顏阿骨打
- (3) 月氏の西遷は何を契機としたか。
- a アレクサンドロス大王の東方遠征
  - b エフタルの侵攻
  - c 漢の武帝の遠征
  - d 匈奴の攻撃
- (4) クシャーナ朝について、正しい説明はどれか。
- a チャンドラグプタ王によって創始された。
  - b ドラヴィダ系の人々がタミル語の仏典を結集(編纂)した。
  - c 人々の救済よりも自身の悟りを重視する菩薩信仰が広まった。
  - d ヘレニズム文化の影響を受けた仏像が作成された。
- (5) 匈奴の王に嫁いだ王昭君を題材にした戯曲はどれか。
- a 『漢宮秋』                      b 『紅樓夢』                      c 『西廂記』                      d 『長恨歌』
- (6) 五胡について、誤っている説明はどれか。
- a 匈奴の劉淵による漢(前趙)の建国が五胡十六国時代の始まりとされる。
  - b 晋の八王の乱の混乱が五胡の華北侵入を加速させた。
  - c 鮮卑から出た拓跋氏が北魏を建国し、北魏は5世紀に華北を統一した。
  - d チベット系の羌は青海地方を原住地とし、東方に進出して前秦を建てた。



- (13) モンゴル帝国成立による東西交流の活発化について、誤っている説明はどれか。
- a アフリカ大陸が描かれた世界地図『混一疆理歴代国都之図』が朝鮮で作成された。
  - b イスラーム暦の影響を受けた太陰暦の授時暦が作成された。
  - c 中国の白磁にイランのコバルト顔料によって絵付けをした染付が生まれた。
  - d ラシード＝アッディーンがユーラシアの世界史『集史』をペルシア語で記した。





- (9) 梁啓超の著述について、空欄アにあてはまる文として誤っているものはどれか。
- a わが国民の愛国心が(中略)薄弱なのは、まぎれもない事実である。
  - b 数千年にわたって国を建てていながら、今日まで国名がない。
  - c 法律の前に平等であり、(中略)国に対する権利及び義務に対して平等である。
  - d 国家の主人がだれかといえば、その国の国民にほかならない。
- (10) 光緒新政について、誤っている説明はどれか。
- a 科挙を廃止して、留学生を盛んに派遣した。
  - b 軍隊の再編を行って、近代的な装備と編成の新軍を設けた。
  - c 外国企業に対抗する実業振興で、民間企業の発展を後押しした。
  - d 1905年、憲法大綱を定めるとともに、国会と地方議会の前身を設置した。
- (11) 朝鮮王朝と大韓帝国について述べた次の文を古いほうから時代順にならべた場合、3番目にくるのはどれか。
- a 安重根が韓国統監の伊藤博文を暗殺した。
  - b 急進改革派の金玉均が政変を起こしたが、失敗して日本に亡命した。
  - c 攘夷派の兵士が大元君を擁立して、閔氏政権を打倒した。
  - d ハーグの万国平和会議で、日本の支配強化に抗議した。
- (12) 日露戦争について、誤っている説明はどれか。
- a 戦場になった清は、局外中立を保った。
  - b 日本は苦戦しながらも旅順や奉天を占領した。
  - c 戦争後のポーツマス条約で、日本は中国にあるロシアの租借地と鉄道利権をすべて譲渡された。
  - d 戦争後、日本は第2次日韓協約を強要して韓国を保護国とした。

[以下余白]